



JAグループ

耕そう、大地と地域の未来。

未来への心をつなぐパートナー

農をはぐくみ地域をつなぐ

JAふくしま未来
広報誌

2020年
8月号

VOL.54

みらいろ

MIRAIRO



特集
米をめぐる
需給環境と今後の
取り組み



JAふくしま未来



今月の表紙

福島地区本部もも専門部会の皆さん

福島地区本部もも専門部会の部員数は18人で、地区の代表者で構成しています。作付面積は約600ha。令和元年のJA販売高は約56億円になります。

もも専門部会では、現地指導会の開催や低樹高化の推進、植栽割合の均衡を図り、労力分散による高品質安定生産や長期安定出荷による有利販売に取り組んでいます。

私たちが作った、「果汁たっぷりの甘くておいしいもも」はJA農産物直売所で購入できます。ぜひ、食べてください!!

Contents

- 02 旬の生産者 表紙の人
- 04 特集
米をめぐる需給環境と今後の取り組み
- 08 家族農業者紹介
- 10 みらいろトピックス
- 15 営農情報
- 20 みらいろード
- 22 みらいろ作品展
- 24 元気にすくすく「みらいっ子」
- 25 コラム
- 26 みらいろポイントカード協力店
- 27 未来を拓く協同組合
- 28 ドローンで見るふくしま未来
お知らせ
- 30 クロスワードパズル
- 31 家庭菜園のススメ
- 32 今旬レシピ
今月の直売所出荷者さん



年を重ねることに農業への考え方が変わった菱沼部会長



旬の食材

もも

「くだもの王国ふくしま」を代表するくだもの。白桃は甘い果汁がたっぷりなのが特徴です。カリウムを多く含んでいるので、血圧を下げる効果が期待できます。
くぼみが左右対称で甘い香りがして、皮の産毛が綺麗に生えているものを選びましょう。冷やしすぎると味が落ちるので、食べる1時間前に冷やすのがおすすめです。

菱沼部会長は「一つひとつの作業を確実に、消費者に安全・安心なものをお届けしたい」と話します。今後は、自分に合った農業経営を続け「雇用を拡大しながら規模や経営管理を維持していきたい」と意気込みます。

危険分散を図りながら多品種栽培経営を実現

福島市飯坂町でもも・リンゴ・水稲の複合経営に取り組む菱沼さん。短大卒業後すぐに就農し、今年で40年を迎えます。昨年からは福島地区本部もも専門部会と本店もも部会連絡協議会の会長を務め、安全・安心でおいしい高品質なももを生産しています。就農時からもも栽培を続け、現在2haまで面積を拡大。リンゴ・水稲を合わせて3haを超える大規模農家です。繁忙期には地域の方を作業員として雇用し、作業の効率化と品質向上を図っています。地域の人のつながりを大切にしながら、地域貢献や農業貢献を心掛け、先輩方が作り上げた産地を守るために、後継者づくりや若手農家の育成にも精力的に取り組んでいます。

ももは、早生種の「はつひめ」から晩生種の「さくら白桃」まで10品種を栽培。7月から収穫が始まり、約2ヵ月半続きます。1つの品種に偏ることなく多品種を均等に栽培し、経営の安定や悪天候による危険分散を図っています。



福島地区／福島市飯坂町
福島地区本部もも専門部会
部会長
菱沼 喜雄 さん (60歳)
栽培品目：もも・リンゴ・水稲
栽培面積：2ha・60a・70a

表-4. 米穀販売事業者における販売数量の動向

| | 元年10月 | 11月 | 12月 | 2年1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 |
|------------|--------|--------|--------|---------|---------|---------|---------|--------|
| 小売事業者向け | 96.50% | 98.90% | 98.80% | 101.00% | 109.80% | 123.70% | 109.60% | 95.30% |
| 中食・外食事業者向け | 98.10% | 95.20% | 97.20% | 98.40% | 99.30% | 88.50% | 74.90% | 75.60% |
| 販売計 | 97.20% | 97.10% | 98.00% | 99.70% | 104.90% | 107.50% | 94.00% | 86.40% |

3. 令和元年産米の販売状況

令和元年産米の価格は、全国作況が99となり需給バランスが保たれ前年並みの価格で推移していましたが、元年産米のスポット価格については、令和2年2月後半から全体的に低下傾向が続いています。(表-5) また、直近の米取引関係者の需給・米価水準の動向判断 (ID) では、需給動向については、前月と比較し「(将来緩む)」との見方が強くなり、価格水準についても「低くなる」との見方が強くなってきています。(表-6)

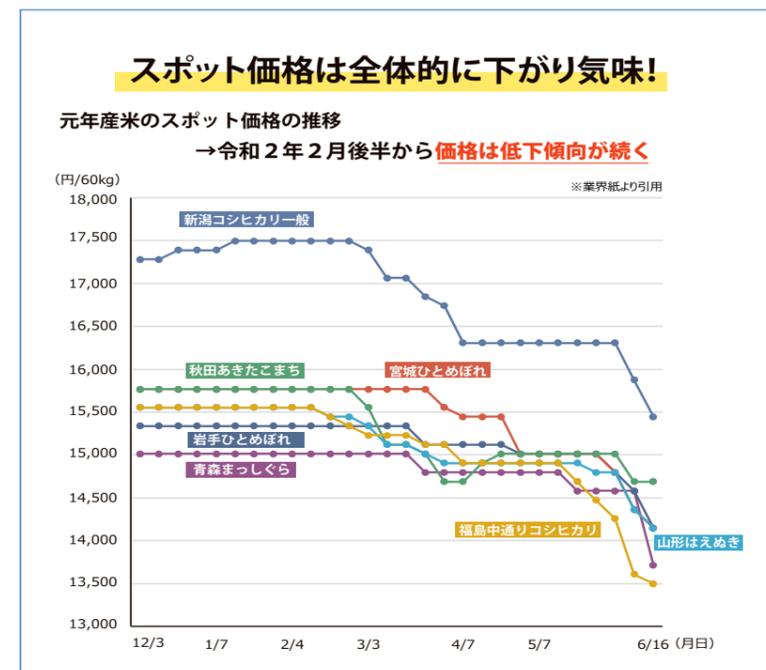
表-5. 相対取引価格・数量

(令和元年産米、産地品種銘柄別、令和2年5月分) (速報)

(単位：円/玄米60kg税込み、玄米トン)

| 産地 | 品種銘柄 | 元年産米 (2年5月) ① | 数量 (2年5月) ② | 参考 | | | | | | | | 年産平均価格 | | | |
|----|-------------|---------------|-------------|-------------|--------------|-------------|--------------|---------|-----|---------|-----|------------------|-------------------|-----------|-----------|
| | | | | 価格 | | | | 数量 | | | | 元年産米 出回り~ 2年5月 ⑦ | 30年産米 出回り~元年10月 ⑧ | 価格差 ⑦-⑧ ⑨ | 前年比 ⑦/⑧ ⑩ |
| | | | | 元年産米 (2年4月) | 30年産米 (元年5月) | 元年産米 (2年4月) | 30年産米 (元年5月) | | | | | | | | |
| | | | | 前月比 ①/③ ④ | 前年比 ①/④ ⑤ | 前月比 ②/⑤ ⑥ | 前年比 ②/⑥ ⑥ | | | | | | | | |
| 福島 | コシヒカリ (中通り) | 15,317 | 763 | 15,449 | 99% | 15,580 | 98% | 1,763 | 43% | 1,567 | 49% | 15,404 | 15,463 | ▲59 | 100% |
| 福島 | コシヒカリ (浜通り) | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 15,009 | 15,096 | ▲87 | 99% |
| 福島 | コシヒカリ (会津) | 15,488 | 1,165 | 15,425 | 100% | 15,919 | 97% | 3,167 | 37% | 1,739 | 67% | 15,933 | 15,528 | 405 | 103% |
| 福島 | ひとめぼれ | 15,077 | 557 | 14,717 | 102% | 15,172 | 99% | 1,713 | 33% | 1,112 | 50% | 14,955 | 14,981 | ▲26 | 100% |
| 福島 | 天のつぶ | - | - | 14,543 | - | 14,844 | - | 401 | - | 517 | - | 14,562 | 14,609 | ▲47 | 100% |
| 全国 | | 15,777 | 67,512 | 15,775 | 100% | 15,732 | 100% | 131,480 | 51% | 108,552 | 62% | 15,749 | 15,688 | 61 | 100% |

表-6. 令和元年産スポット価格推移



※スポット取引は、相当期間にわたり安定的に行う相対取引等と性格を異にするので注意が必要

主食用米と飼料用米の計画的な生産が重要だね



米をめぐる需給環境と今後の取り組み

新型コロナウイルスの感染影響拡大により、米の民間在庫量が増加し、販売状況は厳しくなっています。そこで、県やJA福島中央会などをつくる「福島県水田農業産地づくり対策等推進協議会」は、令和2年度の飼料用米の作付面積を県全体で1,000ha増やすことを目標に掲げました。

1. 令和元年産米の作付・生産量

令和元年産主食用米の作付けは、前年より7,000ha減少しました。備蓄米の作付けが増加した一方で、飼料用米と加工用米の作付けは減少しています。(表-1)

表-1. 令和元年産米の全国の作付け状況

(単位：ha)

| | 主食用米 | 戦略作物等作付面積 | | | |
|--------|-----------|-----------|--------|-------|--------|
| | | 加工用米 | 飼料用米 | 輸出用米等 | 備蓄米 |
| 平成30年産 | 1,386,000 | 51,000 | 80,000 | 4,000 | 22,000 |
| 令和元年産 | 1,379,000 | 47,000 | 73,000 | 4,000 | 33,000 |
| 差 | ▲7,000 | ▲4,000 | ▲7,000 | 0 | 11,000 |

令和元年産米の作況が99となり生産量は726万tとなり国の示す主食用米等生産量の見通しの範囲内に収まりましたが、作況が100の平常ベースだった場合は、主食用米等の生産量は見通しより7~15万トン超過していました。(表-2)

令和元年度作況指数

| | |
|-------|-----|
| 全国作況 | 99 |
| 北海道 | 104 |
| 東北 | 104 |
| 福島 | 102 |
| 関東・東山 | 97 |

表-2. 令和元年産の生産量

| 主食用米等の生産量 (作況99) | 主食用米等生産量の見通し | 主食用米等の生産量 (作況100の場合) |
|------------------|--------------|----------------------|
| 726万t | 718~726万t | 733万t |

2. 在庫量の推移

近年民間在庫量は、前年に比べ減少傾向で推移してきましたが、元年産米においては、昨年9月以降、前年を上回って推移しています。新型コロナウイルスの影響により2月3月は、小売り向けの販売増加により全体の販売数量が増加したものの、4月以降は、中食・外食向けの減少が大きく、前年からの在庫量が増大しています。(表-3)

令和2年5月末の民間在庫数量は、前年同時期比+16万t増加し内元年産米だけをみると13万tの増加となっています。このなかで、中食・外食用への販売が多い福島県産米は影響が大きく、元年産米の民間在庫は、+2万5,000tの増加となっており全体の2割近くを占める状況となっています。

表-3. 民間在庫の推移 (出荷+販売段階)

(単位：万トン)

| | | 当年7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 翌年1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 |
|-------|--------|------|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-----|
| 全国 | 29・30年 | 108 | 88 | 155 | 283 | 315 | 311 | 288 | 263 | 234 | 201 | 167 | 134 |
| | 対前年差 | ▲6 | ▲5 | ▲22 | ▲30 | ▲22 | ▲18 | ▲18 | ▲18 | ▲13 | ▲11 | ▲10 | ▲6 |
| | 30・元年 | 102 | 87 | 151 | 288 | 305 | 301 | 282 | 258 | 227 | 192 | 161 | 131 |
| | 対前年差 | ▲6 | ▲1 | ▲4 | 5 | ▲10 | ▲10 | ▲6 | ▲5 | ▲7 | ▲9 | ▲5 | ▲3 |
| 元年・2年 | 元年・2年 | 99 | 79 | 161 | 294 | 315 | 318 | 295 | 266 | 233 | 204 | 177 | |
| | 対前年差 | ▲3 | ▲9 | +10 | +6 | +10 | +17 | +14 | +7 | +6 | +11 | +16 | |
| 福島県 | 元年・2年 | 7.9 | 5.6 | 5.6 | 20.92 | 23.35 | 23.4 | 20.87 | 19.95 | 18.34 | 16.19 | 13.99 | |
| | 対前年差 | ▲0.2 | ▲0.2 | ▲0.3 | +0.65 | +2.00 | +2.86 | +3.09 | +2.02 | +1.73 | +2.47 | +2.17 | |

5. 飼料用米について

- 飼料用米で地域の基準収量を確保し、複数年加算および地域での産地交付金加算を加味すれば、需給環境次第では、10a 当たり収入でみれば主食用米と飼料用米では大きな差異は発生しない可能性があります。(表-9)
- 令和元年産米までの米価・所得を維持し、地域の担い手・農地を守るためにも、令和2年産米飼料米の生産拡大が不可欠です。

表-9.10 a 当たり飼料用米交付金等

| | |
|---------|-----------|
| 基準単収ベース | 80,000円 |
| 複数年加算 | 12,000円 |
| 地域協議会加算 | α |
| 計 | 92,000円+α |

- 地域の基準単収を確保すれば8万円/10aの収入が見通せます。
- 更に3年間以上の複数年契約をすれば、一般品種でも12万円/10aの加算があります。
- 加えて、地域協議会として加算がある地域があります。

【飼料用米契約内容】

【一括管理方式】

- 主食用米等と乾燥・調整を区分せず、水稻生産ほ場の収穫量の中から当初の契約数量を出荷いただくことになります。

【区分管理方式】

- 飼料用米として生産するほ場をあらかじめ特定し、そのほ場から生産される全収穫量（ふるい下米含む。）を出荷していただくことになります。
- 主食用米等と明確に区分するため、多収穫米・他品種米の作付や栽培管理の差別化が必要となります。
- ※令和2年産主食用米から追加申込みの場合は、主食用米等と明確に区分できないことから、一括管理方式でのJAとの契約が基本となります。区分管理での契約を希望される場合は、営農センターに問合せ下さい。

【複数年契約】

- 契約期間：3年以上※1
- 契約内容：複数年契約の期間における各年産の契約数量※2

- ※1 JAふくしま未来では、令和2年産から新たに結んだ複数年契約は令和2年産から令和4年産までの3年間の契約となります。
- ※2 契約数量は、複数年契約の期間内において維持又は増加する事となっています。

JAでの飼料用米追加・変更受付について

1. 申込期日 令和2年8月20日まで
※農政局申請は、8月31日までとなっていますが、申請書類整備のため8月20日とさせていただきます
2. 申込・問い合わせ先 各営農センターへ
3. 持参いただきたい資料
区分管理計画での申込
営農計画書等の圃場地番、面積が確認できる書類

4. 令和2年産米の見通し

令和2年産米の主食用米作付意向では、減少傾向が22県となったものの、主産県の多くを含めた25県が前年並みの傾向であり、6月末現在において前年実績（137.9万ha）から微減と推計されます。一方で、戦略作物については、4月末に比較して、飼料用米で減少傾向が8県増加して28県、加工用米で減少傾向が3県増加して20県となっています。(表-7)

令和2年産米の6月末の民間在庫量は、需要の減少により3月指針の187万tから増加し200万tを超える可能性があります。令和2年産米の作付面積・作柄によっては令和2年/3年の需要量次第では、令和3年産6月末の在庫は、現時点の国の基本指針水準を大幅に超える可能性が懸念されています。

表-7. 令和2年産米等の作付意向（令和2年6月末現在）

(単位：県)

| | 増加 | 前年並み | 減少 |
|-----------------|----|------|----|
| 主食用米 | 0 | 25 | 22 |
| 備蓄米 | 18 | 7 | 9 |
| 加工用米 | 20 | 4 | 20 |
| 飼料用米 | 8 | 9 | 28 |
| WCS(稲発酵粗飼料) | 18 | 15 | 11 |
| 米粉用米 | 27 | 4 | 16 |
| 新規市場開拓用米(輸出用米等) | 25 | 2 | 11 |

表-7-2. 令和2年産主食用米主産県の作付意向（令和2年6月末現在）

(単位：ha)

| 道県名 | 令和元年産実績 | 2年産意向(対前年比) | 道県名 | 令和元年産実績 | 2年産意向(対前年比) |
|-----|---------|-------------|-----|---------|-------------|
| 北海道 | 97,000 | ↘ | 福島県 | 60,400 | ↘ |
| 青森県 | 39,200 | → | 茨城県 | 66,400 | ↘ |
| 岩手県 | 48,300 | → | 栃木県 | 54,900 | → |
| 宮城県 | 64,800 | → | 千葉県 | 53,700 | → |
| 秋田県 | 74,900 | → | 新潟県 | 106,800 | → |
| 山形県 | 56,900 | → | 全国 | 137.9万 | |

表-8. 令和2年産米主食用米の需給見通し

(単位：万トン)

| | 項目 | 3月指針 | 全中試算※ |
|---------|---------------------------|---------|-------|
| 令和元年/2年 | 令和元年6月末 民間在庫量 A | 189 | 189 |
| | 令和元年産米 主食用米等生産量 B | 726 | 726 |
| | 令和元年/2年 主食用米等供給量計 C (A+B) | 915 | 915 |
| | 令和元年/2年 主食用米等需要量 D | 727 | 717 |
| 令和2年/3年 | 令和元年/2年 民間在庫量 E (C-D) | 187 | 198 |
| | 令和2年産米 主食用米等生産量 F | 709~717 | 732 |
| | 令和2年/3年 主食用米等供給量計 G (E+F) | 897~904 | 930 |
| | 令和2年/3年 主食用米等需要量 H | 717 | 717 |
| | 令和2年/3年 民間在庫量 I (G-H) | 179~188 | 213 |

このような状況により、国では通常6月30日が提出期限である飼料用米等の取組計画書等について、8月31日まで追加・変更を受け付けることとなりました。



収穫作業をする純市さん(右)と由美子さん

INTRODUCTION

南相馬市原町区信田沢で水稲(30ha)と花卉(10a)を栽培する二谷さん家族。飼料用米を中心とした水稲、トルコギキョウとストックの2種類の花卉を栽培。夫婦で協力して首都圏の市場やJAの直売所へ通年出荷しています。

明るく楽しい農業で 一大産地を目指す

南相馬市原町区 二谷 純市さん(69)、由美子さん(70)



夫婦共通の「志」

純市さんは10年前の定年退職をきっかけに専業農家として就農しました。東日本大震災後の平成26年にJAからの勧めでトルコギキョウの栽培を本格的に開始。今では同年に立ち上げた「トルコギキョウ生産部会」の部会長を務めます。妻・由美子さんと「明るく楽しい農業」をモットーに日々の作業にあたる純市さんは「楽しく作業をすれば必然的に良い物が出来上がる」と笑顔で話します。

花卉栽培は「天候に左右されやすく病害虫の影響が出やすいため、防除や温度管理などが重要」と話す二谷さん夫婦。気持ちだけでなく栽培技術も共有し「高品質の花を全国へ届けた」と熱い想いを話します。



トルコギキョウの出荷準備をする由美子さん

一大産地への挑戦

トルコギキョウ生産部会では毎月1回、栽培指導会を開催し部会員と情報や技術の共有を図り高品質栽培に取り組みんでいます。設立時に16人だった部会員数は純市さんの働きかけもあり6年で27人まで増加し着実に出荷数も増やしています。他地区で行われる生産圃場見学会への積極的な参加や継続した出荷による市場との信頼関係の構築など、部会長として常に視野を広く持ち挑戦し続け「南相馬をトルコギキョウの一大産地にしたい」と意気込みます。

Future

～趣味の旅行で息抜き～

二谷さん夫婦の趣味は旅行です。一番思い出に残っているのは2年前に東京に住む娘家族と行った沖縄旅行。孫達と楽しい思い出が作れました。毎年夏休みになると遊びに来る孫達も、今年は新型コロナウイルスの影響で会えなくなってしまい、とても残念です。



娘家族との思い出の沖縄旅行



みらい いろいろ トピックス

TOP NEWS

7月9日

モモ早生種「はつひめ」初せり10万円で取引

今後は「まどか」が最盛期

出荷は9月中旬まで

J A全農福島は福島市公設卸売市場で、J Aふくしま未来管内産モモの早生種「はつひめ」の初せりイベントを行いました。初せりのモモ「はつひめ」は特秀16玉5



▲あいさつする数又組合長

kg1箱が10万円で取引されました。

同市場内の福島中央青果卸売棟のセリ台前では、2020年度のミスピーチキャンペーンクルー2人が、早生品種の桃「はつひめ」を仲買人らにPR。毎年実施していた試食は、新型コロナ感染防止対策として中止となりました。

産地代表でJ A全農福島の渡部俊男本部長が「色、糖度、大きさともに生育は順調」とPR、J Aの数又清市組合長は「産地として美味しい桃を出荷していきたい」とあいさつしました。その後、福島中央青果の池田進二代表取締役社長により「はつひめ」の競売が行われました。

今後、「まどか」が最盛期を迎える見込みで、9月中旬までモモの出荷が続きます。

TOP NEWS

7月13日

「農家応援フェア」発送開始

ドライブスルーと宅配便で3密避ける

伊達地区本部が新たに取り組み、「農家応援フェア」の商品の受け渡しを7月11日から17日の間で行いました。地元の農産物や県



▲ドライブスルーで商品を手渡す井上林一会長

産牛肉などのセット商品を販売し、約500セットの申し込みがあり、商品は密を避けるため、宅配便かドライブスルー方式で受け渡ししました。

同取り組みは、新型コロナウィルス対策や新たな生活様式に対応するための新しい取り組み。販売商品は「伊達の農産物セット」「全国J A特産品お取り寄せセット」「福島牛食べ比べセット」の3種類。いずれもフェア特別価格で販売しました。申込期間は5日～12日の8日間で、J Aの予想を大きく上回る、498セットの申し込みがありました。ドライブスルーで商品を受け取った、桑折町の関本まゆみさんは「届くのが楽しみだった。コロナで大変な農家を食べて応援したい」と話していました。

6月下旬から7月中旬にかけての出来事を紹介します。



7月4日

ユーチューブで生配信

国際協同組合デー記念フォーラム

毎年7月第1土曜日は、世界の協同組合が協同組合運動の発展を祝い、さらなる前進を誓い合う日「世界協同組合デー」と定められています。今年7月4日、J A福島中央会は15日、理解を深めることを目的に「第98回国際協同組合デー記念フォーラム」を開催しました。

J A福島五連の菅野孝志会長が「地域発展のため多くの団体が力



▲あいさつをする菅野会長



▲YouTubeで生配信された北信支店会場

を合わせなくてはならない。安心して暮らせる地域社会のため協力して頑張ろう」とあいさつ。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、フォーラムは福島大学をメイン会場にユーチューブで生配信され、J Aでは北信支店を会場に役員約30人が参加しました。

6月30日

15,000枚贈呈
手作りマスク女性部
からJ Aへ

J Aは、女性部員から手作りマスク15,000枚を受け取りました。部員ら約5,000人が支部毎やそれぞれの家庭などで1か月に亘って作成したものです。

女性部の各地区の部長らから、数又清市組合長へマスクが手渡されました。数又組合長は「丹精込めて作って頂いたマスクをぜひ活用させてもらおう」と感謝を述べました。



▲女性部役員らからマスクを受け取る数又組合長

今後、稼働が本格化するモモの共選場等のスタッフに配布し活用します。

7月7日

浴衣姿で交流深める
女性部ゆかたで
ランチ会



▲浴衣姿で写真撮影する女性部員

女性部伊達地区月館総合支部は、伊達市のりょうぜん紅彩館で「ゆかたでランチ会」を今年度初めて開きました。J A職員が写真撮影の基本やポイントを講習して、お互いに浴衣姿の女性部員を被写体に、スマートフォンやデジタルカメラで写真撮影に挑戦しました。斎藤こずえ支部長は「コロナ対策をしっかりしながら集まりを増やして楽しくやっていきたい」と話します。

女性部伊達地区本部では、「夏着物&ゆかたパーティー」に代わる新たな取り組みとして「第1回浴衣を楽しむフォトコンテスト」の開催を計画しています。

6月30日
本店運営委員会開催
各組織代表者らと
方向性確認し合う

J Aは「本店運営委員会」を本店で開きました。令和2年度第1四半期事業概況報告や集落組織の運営・J A支援状況、持続化給付金についてなどの提出事項を協議し、各組織の代表者らと意見交換をして、方向性を確認しました。数又清市組合長は「重要課題のある年。J Aグループとしてさらなる強化を図っていきたい」とあいさつ。本店運営委員会の八島富一委員長が座長を務め、全6つの提出事項を協議しました。



▲令和2年度本店運営委員会

7月14日
高原野菜栽培指導会
気候を活かし
高品質野菜を生産



▲ホウレンソウの生育状況を確認する部会員

玉野高原野菜部会は相馬市の圃場で栽培指導会を開きました。部会員やJ Aの営農指導員、相双農林事務所普及部の担当者ら14人が参加。ホウレンソウやインゲンなどの栽培指導を行いました。同指導会が開かれた玉野地区は同市の山間部に位置し、寒暖差のある気候が高原野菜の生産に適しています。同部会の島一さんは「異常気象と鳥獣害対策に十分に気を付けて栽培し、栄養満点で美味しい高原野菜を皆さんの元へ届けたい」と話しました。

6月28日
これから地域に寄り添い続けます
直売所「こころ」20周年記念式典

J A農産物直売所「こころ」が今年で20周年を迎えました。記念式典を開き、日ごろの感謝を伝え、今後も地域に寄り添い続けていくことをアピールしました。式典はJ A本店に隣接する、こころ矢野目店で開催。同店舗は平成22年6月28日、旧J A新ふくしまの直売所第1号店としてオープン。その後管内で店舗数を増やし、ながら、地域に親しまれる直売所を目指し、現在では7店を展開しています。式典にはJ A役員、農産物直



▲あいさつする菅野前組合長



▲20周年を祝したくす玉割

売所運営委員会の中村要委員長、当日の来店客らが参加。菅野孝志前組合長は「ふくしまのおいしさを利用者の皆様からも伝えてほしい。一緒に地域を盛り上げよう。さらに成長できるように、農産物の生産に努めていく」とあいさつしました。その後、菅野前組合長と中村委員長、当日来店客の代表がくす玉割をし、ともに20周年を祝いました。また、当日来店客へは、先着でJ Aオリジナル6次化商品を配布しました。

6月23日
80校3,229人
令和2年度花育スタート

J Aは令和2年度の花育コースの開催を始めました。平成23年から開催している学校教育支援事業の一環で、管内産の花材を使用することで地産地消をPRするとともに、花に触れることで児童の心の豊かさを育てる情操教育を目的に開催しています。10年目を迎える今年には管内80小学校、児童3,229人を対象に実施します。6月23日には福島市立荒井小学校、7月7日には伊達市立栗野小学校で花育を実施。(株)福島花きのみ阿部ひろみ取締役が講師となり、



▲生け花を指導する根本さん



▲花育を楽しむ児童

いけばなの歴史や季節の行事について講義。J Aからは、花や生産者についてクイズを交えながら紹介しました。実習では池坊の講師がデモンストラクションを行い、児童らに花の扱い方や切り方、生け方などを指導しました。児童らはJ A管内のリンドウや県産花きを使用し、個性あふれる作品を完成させました。講師の根本三四子さんは「花にも皆さんと同じように命がある。花とお話ししながら大事に優しく扱おう」と話しました。参加した児童は「6年間で1番心に残る思い出になった」と感想を話しました。

7月8日
農家の仕事や地元農産物学ぶ
安達太良小学校
ほ場見学

二本松市立安達太良小学校の3年生10人が、二本松市のほ場で農家の仕事について学びました。児童らは、二本松市で野菜など40品目を栽培する高宮文作さんの圃場を見学。高宮さんは、農家の仕事や地元農産物についてクイズを出しながら説明し、「今回の授業を通して食や農に興味を持ってもらえたら嬉しい」と話しました。



▲農家の仕事を説明する高宮さん

7月10日
県トップブランド米目指す
「福、笑い」研究会現地
検討会



▲「福、笑い」の栽培圃場を案内する須田さん

福島県の新ブランド米「福、笑い」の生産・ブランド確立に取り組む「ふくしま未来農業協同組合『福、笑い』研究会」は、現地検討会を開きました。各生産者・団体が栽培や今後の本格生産に向けて意見交換を行いました。今回見学したのは、福島市飯野町の須田正一さんのほ場。須田さんは、米の食べ比べをして味の違いを楽しんでもらおうと、様々な品種を栽培しています。県の新ブランド「福、笑い」に対しては「大いに期待している。J Aと協力してこれから盛り上げていきたい」と話しました。

水稻栽培講座

適期刈取について

1. 水管理

- (1) 落水 ※早すぎないようにしましょう
 ・落水の目安は**出穂後30～35日**です。
 ・落水が早過ぎると…①玄米の肥大が悪くなり、腹白米・着色米・茶米が多くなります。
 ②胴割米の発生が多くなります。

2. 適期刈取（判断方法）

- (1) 穂の状態を見て判断
 穂の籾黄化率85～90%で、籾軸の3割程度に緑色が残っており、1穂の中に13～15粒の生青が残っている時期
- (2) 出穂後の積算気温により判断
 積算気温（出穂後の日平均気温の合計）が、ひとめばれ950℃、コシヒカリ1,000～1,050℃の時期
- (3) **《注意》 収穫遅れによる「胴割粒」の発生**
 適期収穫のため、早めの収穫作業準備をお願いします
 ※この目安は、品種・地域・籾数・登熟条件により変わります。

3. 収穫時の留意事項

- (1) 朝露が消える午前10時以降を目安に、クサネムの混入や刈刃の高さに注意し土砂が混入しないように収穫作業を行ってください。
- (2) 倒伏した稲の収穫
 完全倒伏した稲は、穂に土壌が付着したり小石が混入する恐れがありますので、別刈りしてください。



7月13日

丹精込めて作りまし 「農家がつくった想 花」販売開始

J A 花卉出荷協議会は、管内各地で栽培された切り花をお盆用の特別セットとして、組合員や職員向けに販売しました。

この企画は、今年度より管内全地区の共同出荷を開始したことを受けての特別企画。管内で栽培された農家の想いが詰まった花を「想い花」としてPRし、管内全域での一元共選産地形成、「J A ふくしま未来の花」としてのブランド確立を目指します。



▲オリジナルケースを持ってPRする渡辺会長

花束のケースは職員がデザイン。「福島の農家がつくった想い花」の文字が描かれた温かみのあるケースです。同協議会の渡辺国穂会長は「農家の想いがたくさん詰まっています。地元で作られた花をぜひお供え物として使ってほしい」と話しました。

6月25日

果実選別設備導入 モモの生産拡大目指す



▲出席者代表によるテープカット

J A は、桑折共選場に新たな果実選別設備を導入しました。1日当たりの出荷量は、20%増の1万4,000箱まで可能。消費者の需要の変化にこたえるため、2～3kgの小箱などの多様な出荷形態にも対応できるようにしました。主要品目モモの生産拡大と安定した品質での提供を目指します。

稼働式では、菅野孝志前組合長が「献上桃の郷にふさわしい産地として、栽培面積拡大と販売高を確保し、生産者の意欲向上につなげたい」とあいさつ。

その後、代表者によるテープカットで選別設備導入を祝いました。

7月8日

数又組合長が学生を激励 医大学生に米340kg を贈呈

J A は、福島県立医科大学の学生に県産米「コシヒカリ」340kg（1袋2kg）を贈呈しました。J A が管内の大学に通う新型コロナウイルスの影響で生活が困窮する学生に贈ったお米は合計1,820kgとなりました。

医大学生寮で開いた贈呈式には、J A の数又清市組合長や錫谷達夫副学長、寮長らが出席。数又組合長が「県産農産物を食べてコロナに負けず頑張ってください」と激励し、管内で収穫した米「コシヒカリ」を手渡しました。



▲県産米を手渡す数又組合長（中央）

7月9日

地域の課題に取り組み 亀岡偉民議員 せん孔細菌病現地視察



▲被害の状況を確認する数又組合長②と亀岡議員

モモのせん孔細菌病の被害が拡大していることを受け、亀岡偉民衆議院議員は管内のモモ園地を視察し、生産者から現状を聞き取りました。同視察は桑折町で実施することから始まりました。亀岡議員や数又清市組合長は管内の桑折町、国見町、伊達市のそれぞれの園地を訪れ被害状況を確認。県の被害調査情報によると過去10年で最も高い数値となつていきます。

各園地で状況を確認した亀岡議員は「実態をしっかりと把握させてもらった。今後対応に努める」と話しました。

～カメムシ注意報～

管内全域で斑点米カメムシ類が多く発生しています！
 適切な防除により、斑点米の発生を防ぎましょう。



防除対策 担当者からの ポイント

今年の8月の気温は平年より高いと予想されています。
 水稻の減数分裂期前後が低温・日照不足で経過すると割れ籾が発生しやすくなり、出穂後のカスミカメ類による加害を助長します。

出穂14日前までの防除対策（耕種的防除）

- ① イネ科雑草の穂は、カメムシ類にとって餌であり繁殖場所でもあるので、穂が出る前に畦畔や周辺の除草を徹底し、カメムシ類の密度を抑制しましょう。
- ② 畦畔の草刈りは、水稻の出穂前後に行くとカメムシ類を水田に追い込むことになるので、**出穂14日前まで**に終わらせましょう。
- ③ イネ科雑草のみならず、イヌホタルイ等のカヤツリグサ科雑草もアカスジカスミカメの繁殖源になるので、水田内の除草管理を徹底しましょう。

防除対策（薬剤防除）

- ① 薬剤防除は、乳熟期（出穂期の7～10日後）が基本となります。また、ノビエ、ホタルイ等の雑草が繁茂した水田では、1回目の薬剤散布を「出穂時から穂揃期」に早めることで、斑点米カメムシ類の密度を低下させ被害を軽減できます。
- ② 水面施用剤を使用する場合は、穂揃期～乳熟期に湛水状態で散布を行い7日以上止水し、その後も多発が予想される場合は、散布剤により7日後に追加防除を行いましょう。
 水面施用剤はクモヘリカメムシ等の大型のカメムシに対しては防除効果が劣ることがあるので、液剤や粉剤を使用しましょう。

熱中症対策は万全ですか？ 農作業中の熱中症対策は必ず実行しましょう！

ここ数年、福島県内では熱中症により、亡くなられる方が増加しています。熱中症は農作業中にも発生しており、令和元年は3人の方が農作業中に熱中症とみられる症状で亡くなっています。普段から天気予報をチェックし、熱中症対策に取り組みましょう。

1. 熱中症の症状について

熱中症は、高温多湿な環境下において、身体が適応できないことで生じるさまざまな症状の総称です。以下のような症状が出たら、熱中症にかかっている危険性があります。

重症度

小

- 症状① めまいや顔のほてり
- 症状② 筋肉痛や筋肉のけいれん
- 症状③ 体のだるさや吐き気
- 症状④ 汗のかきかたがおかしい
- 症状⑤ 体温が高い、皮膚の異常
- 症状⑥ 呼びかけに反応しない、まっすぐ歩けない
- 症状⑦ 水分補給ができない



大

2. 主な熱中症対策

- ① 気温の高い時間帯、体調がすぐれない時は作業を行わない。
- ② 作業は複数人で行き、お互いの体調変化に気をつける。
- ③ 1人で作業を行う時は家族や周囲の人に伝えてから行う。
- ④ 通気性の良い服装で作業し、帽子は必ずかぶる。
- ⑤ 1時間に1回、10分を目安に休憩をとる。
- ⑥ 1時間で500mlペットボトル半分以上の水分を少しずつ飲む。

3. 熱中症かなと思った時は・・・

- すぐに医療機関へ相談、または救急車を呼びましょう。
- 涼しい場所へ移動しましょう。
- 衣服を脱がし、体を冷やして体温を下げましょう。
- 塩分や水分を補給しましょう。

「自分は大丈夫！」が一番危険です。熱中症は予防することができます。こまめな水分補給と休息をとり、体調管理に十分留意して、農作業を行なってください。

JAの農業振興支援事業を活用

JAでは、4億円の予算を確保し、農業振興支援に取り組んでいます。事業を活用し農業所得が上がった事例を紹介します。

農業所得
アップ↑
優良事例

優良事例
伊達地区 きゅうり生産者
栽培品目・面積 きゅうり 雨よけ8a 抑制8a



取り組み前年対比(%) 販売数量:217% 販売額:178%

| | |
|----------------------|---|
| 項目 | パイプハウス3棟新設 |
| 活用した支援事業 | 平成30年度JAふくしま未来伊達地区農業振興支援事業(パイプハウス新設) |
| 事業活用前の課題 | 果樹中心の経営を行っていたが収入を安定させるため、きゅうり栽培を導入。 |
| 取り組んだ方策 | 平成30年度はきゅうり栽培が初年度のため抑制栽培(8a)を行い、機械共選への出荷を行った。次年度からは抑制栽培と雨よけ栽培に取り組み収穫期間の長期化を図った。 |
| 平成30年実績 販売数量・販売金額 | (抑制) 数量8,350kg 販売額4,072,298円 合計 数量8,350kg 金額4,072,298円 |
| 令和元年実績 販売数量・販売金額 | (雨よけ) 数量11,489kg 販売額4,518,060円 (抑制) 数量6,666kg 販売額2,734,762円 合計 数量18,155kg 金額7,252,822円 |
| 取り組み後の成果 | きゅうり栽培を行った結果、長期的に収入があり経営が安定した。 |
| 農家コメント | 今後も支援事業を活用し、面積拡大を行いたい。 |
| 担当営農指導員コメント | 果樹、野菜の複合経営になり、きゅうりの出荷を機械共選へ出荷したことで箱詰め作業が減り全体的に労力軽減となった。 |

販売情報

せり情報

■ JAふくしま未来実績(開催日 7月7日・8日) 単位:円(税込)

| 性 | 入場 | 成立 | 平均価格 | 最高価格 | 最低価格 | 体重 | kg単価 | 平均日 | 前月価格 | 前月比 |
|---|-----|-----|---------|-----------|---------|-----|-------|-----|---------|---------|
| 雌 | 59 | 59 | 627,634 | 1,104,400 | 424,600 | 295 | 2,130 | 290 | 601,268 | 26,366 |
| 去 | 106 | 105 | 685,530 | 953,700 | 496,100 | 321 | 2,135 | 280 | 696,684 | -11,154 |
| 計 | 165 | 164 | 664,702 | 1,104,400 | 424,600 | 312 | 2,133 | 284 | 655,939 | 8,763 |

■ 福島県家畜市場(開催日 開催日 7月7日・8日) 単位:円(税込)

| 性 | 入場 | 成立 | 平均価格 | 最高価格 | 最低価格 | 体重 | kg単価 | 平均日 | 前月価格 | 前月比 |
|---|-----|-----|---------|-----------|---------|-----|-------|-----|---------|--------|
| 雌 | 289 | 289 | 622,158 | 1,104,400 | 39,600 | 290 | 2,143 | 288 | 619,620 | 2,538 |
| 去 | 422 | 420 | 679,274 | 1,063,700 | 123,200 | 319 | 2,126 | 280 | 680,493 | -1,219 |
| 計 | 711 | 709 | 655,993 | 1,104,400 | 39,600 | 308 | 2,133 | 283 | 653,489 | 2,504 |

■ 乳牛せり市場(開催日 6月18日) 単位:円(税込)

| | 成立 | 平均価格 | 最高価格 | 最低価格 | 体重 | kg単価 | 前月価格 | 前月比 |
|-----------|----|---------|---------|---------|----|-------|---------|---------|
| E T 和 雌 | 3 | 430,834 | 435,600 | 425,700 | 76 | 5,669 | 474,100 | -43,266 |
| E T 和 雄 | 8 | 478,500 | 553,300 | 216,700 | 91 | 5,251 | 518,257 | -39,757 |
| 乳 雌 牛 | 1 | 81,400 | 81,400 | 81,400 | 67 | 1,214 | - | - |
| 乳 雄 牛 | 24 | 119,534 | 165,000 | 20,900 | 70 | 1,701 | 183,089 | -63,555 |
| F1雌(スモール) | 41 | 236,849 | 298,100 | 92,400 | 68 | 3,467 | 273,460 | -36,611 |
| F1雄(スモール) | 31 | 286,497 | 350,900 | 59,400 | 77 | 3,730 | 291,608 | -5,111 |

和牛せり市場 乳牛せり市場

ワンポイントアドバイス

夏場の子牛せりについて

毎日暑い日が続いております。夏場のせりで毎年、熱中症や脱水症状になる子牛が見られますので、牛舎内の熱が籠らないように風通しを良くし、水も常に新鮮な水が飲めるように水飲み場も清潔にして、暑熱対策をしましょう。

「今までも、これからも協同活動の輪」

広報誌で紹介している家族農業経営体と共に各地域の農業・農地を守る組織の取り組みを紹介します。

これからも農地中間管理機構・市町村・JAで担い手に農地集積

令和2年4月1日より、JAによる農地利用収益集積化事業は新規で契約ができなくなり、農地中間管理機構による事業となりました。

しかし、農地中間管理機構事業であっても、従来同様に農地中間管理機構の地域マネージャーと地区本部農業振興課職員（そうま地区は営農センター職員）が連携を取り、農家組合員皆様との手続きを進めさせていただきます。

現在、契約期間のある契約は契約期間満了までJAが管理し、契約期間満了時に農地中間管理機構と連携を取り更新させていただきますので、特別変わるわけではありませんのでよろしくお願い申し上げます。

(事業座談会のJA規程廃止の質問に対する回答です)



※パンフレットは地区本部・営農センターに備え付けてあります

| 市町村担当部署・地域マネージャー拠点 | | 電話番号 |
|--------------------|---------------|---------------|
| 福島市 | 農政部農業企画課農業対策係 | 024-525-3727 |
| 川俣町 | 産業課農業振興係 | 024-566-2111 |
| 福島拠点・東北農林事務所駐在 | | 080-3754-3063 |
| 伊達市 | 産業部農政課農業担い手係 | 024-573-5635 |
| 桑折町 | 産業振興課 | 024-582-2126 |
| 国見町 | 産業振興課 | 024-585-2890 |
| 伊達拠点・伊達農業普及所駐在 | | 080-3754-3064 |
| 二本松市 | 産業部農業振興課農政係 | 0243-55-5116 |
| 本宮市 | 産業部農政課農政係 | 0243-24-5385 |
| 大玉村 | 産業建設部産業課農政係 | 0243-24-8107 |
| 安達拠点・安達農業普及所駐在 | | 080-3754-3066 |
| 相馬市 | 産業部農林水産課農業振興係 | 0244-37-2147 |
| 南相馬市 | 経済部農政課 | 0244-44-6807 |
| 新地町 | 農林水産課農林水産係 | 0244-62-2194 |
| 飯館村 | 復興対策課農政第一係 | 0244-42-1621 |
| | 農業委員会 | 0244-42-1625 |
| 相馬拠点・相双農林事務所駐在 | | 070-1582-6920 |

※JAのお問い合わせ先は各地区農業振興課(そうま地区は営農センター)

農事組合・農振会・支部

農地を守る・生活文化向上

組織の役割は

- ①組合員の親睦と融合団結強化
- ②営農並びに生活文化の向上
- ③組合と組合員の結合協調
- ④組合事業の推進です。

役員の任期、活動内容、定例会、総会等は地区により差はありますが、部会・集落営農組織が補完している背景もあります。

仮に役員が1年毎に交代しても、年間行事で農地保全・草刈月間とし、地域・農地を守る取り組みを継続すれば現在のニーズを叶えると思います。

| 福島 | 伊達 | 安達 | そうま | 計 |
|-----|-----|-----|-----|-------|
| 579 | 478 | 456 | 263 | 1,776 |

JA生産組織・部会

総会での年間表彰 (組織の了解を得て)地区をまたがる反収アップ・特秀品率アップ・儲かる農業等チャレンジグループの普及 ドローンのフル活用

部会組織は、品目・経営形態別に組合員を組織化し、生産と流通を直結させ組合員の経営確立を図ることが目的です。

- ①生産計画
- ②技術の統一指導
- ③販売計画
- ④資材・資金対策

合併後、花卉の広域出荷、キュウリの機械共選は地区をまたいで取り組んでいます。また、総会等で販売額アップ等の個人表彰を行っています。

現在は、生産技術としての穿孔細菌病・黒星病を撲滅する薬剤開発・稲作のコストダウンが急務です。

日本型直接支払制度

<中山間地域等直接支払集落> 交付金の有効活用組織 組織未設置から設置へ

平地に比べて傾斜地が多いなど農業生産条件が不利な農地を集落等が維持・管理していく協定をつくり、5年以上継続して農業生産活動等の作業が実施されることを条件に交付金が集落等に支払われます。

| 福島 | 伊達 | 安達 | そうま | 計 |
|----|----|-----|-----|-----|
| 92 | 55 | 135 | 23 | 305 |

<多面的機能支払活動組織> 行政からの表彰団体 新たな農産物生産に結び付けている組織

地域協働による農地・農業用水等の資源の保全管理と農村環境の保全向上の取り組みに支払われます。

| 福島 | 伊達 | 安達 | そうま | 計 |
|----|----|----|-----|-----|
| 53 | 30 | 80 | 101 | 264 |

※環境保全型農業直接支払組織

農業生産法人組織

農業生産法人組織経営におけるJA販売の活用

雇用(年間)により大規模経営を実現している経営体で、地域の農業・農地の持続化に貢献しています。自社販売ブランドの確立の中でJA販売ブランドを活用して、「売上・JA販売・利益」全てをアップしていただきたいのです。

集落営農組織・果樹共同防除組織

新たな集落営農組織の設立

水稲で多くの組織が設立されていますが、野菜の組織も紹介してもらいました。

果樹の共同防除組合も広い意味で集落営農です。また、果樹は成木園であれば地区の農家が即戦力として栽培を継続してくれます。

水田から果樹・野菜の転作に積極的に取り組んだ地区では、併せて水稲の(集落)営農組織を設立しています。全地区で果樹・野菜・花卉・畜産経営体数を維持し、水田や土地利用型品目を維持する組織があればと思います。

農地保全組織

農地保全グループ名簿作成 農地保全・草刈特別月間・週間での活動

「草刈りができなくなったが、誰に頼めば良いかわからない」「近くに相続未登記農地があり集積できない」「不在地主の方と連絡がとれない」等の声があります。それぞれの地区で有志で対策を講じる必要があります。

有害鳥獣被害防止

地域・組織ぐるみの成功防止事例

実施隊及び行政(農林事務所・普及所・市町村)と連携して取り組んでいます。

各組織

地域農家が共同で農作業従事者を雇用している地区

雇用確保として、シルバー人材センターやJA職業紹介所の役割は重要です。

代表者の定期的な紹介

農業委員会・認定農業者会・指導農業者・青年農業者の方々の意見を常にいただきながら、進めていくことの重要性を感じております。



福島地区の地域マネージャー(左)・JA職員



※支援内容は地区毎の対応です



伊達地区の地域マネージャー(右)・JA職員



安達地区の地域マネージャー(左)・JA職員



そうま地区の地域マネージャー(前列左)・JA職員

3 Legare Koori (レガーレこおり)

平成 29 年、「みんなの笑顔をつなぐ『食』と『農』の交流活動拠点」をコンセプトに、伊達崎幼稚園を改築したレガーレこおりのレストラン「PizzaSta」。地元で生産された食材を使ったピッツァやパスタなどを味わうことができます。旬のくだものと野菜を組み合わせるので、行くとたびに違った味を楽しむことができます。



旬のモモとカブのピッツァ



新発売のピーチティーと桃スカッシュ



幼稚園の黒板を活用したチョークアート

店舗情報

住 所 / 桑折町大字下郡字下郡前5-2
営業時間 / 11:00 ~ 15:00, 17:00 ~ 20:00
定 休 日 / 月曜日 T E L / 024-572-3217

4 そば処味祭 さこちゃん

JA みらいポイントカードの協力店になっているそば屋さん。平成 25 年からそば屋を始め、昼はそば・夜は居酒屋として営業しています。打ち方と出汁にこだわり、女性の繊細な感覚で打ったそばは、香り高く歯ごたえがあり、のどごしの良い本格十割そばです。



一番人気のそば定食(ミニ丼付) ※写真は漬け丼

店舗情報

住 所 / 桑折町字桑島三36-3
営業時間 / 11:30 ~ 14:00 17:30 ~ 2:00
定 休 日 / 木・日曜日
T E L / 024-582-6387

ポイントカード提示で…1品料理またはドリンク1杯サービス
(11:30 ~ 14:00の間のみ)



店主の佐野ヒサさん



カウンター席と奥には座敷もあります



今回は、伊達氏発祥の地で献上桃の郷である桑折町を散策しました。国指定史跡になっている城跡や幼稚園を改築した施設などを紹介します。紹介するのは、桑折総合支店の佐藤知香子さんです。



伊達地区
桑折町
地域

おでかけ

みらい
いろいろ
と

1 農産物直売所 フレッシュ BOX

JA 桑折総合支店の敷地内にある農産物直売所。桑折農産物直売会の会員 58 人で運営しています。毎日、桑折町で生産された旬のくだものや野菜を販売しています。おすすめはモモ! 9月中旬まで販売しています。



献上桃の郷のモモを食べてみて

店舗情報

住 所 / 桑折町館28
営業時間 / 9:00 ~ 15:00
(7・8月は8:30 ~ 17:00)
定 休 日 / 日・祝日(1月~4月のみ)
T E L / 024-582-2301



お近くに来た際はぜひお寄りください

2 桑折西山城跡

天文元年(1532年)頃に陸奥国守護に任じられていた伊達植宗(仙台藩伊達政宗の曾祖父)が築いた、戦国大名伊達氏の本拠であった山城です。平成2年には、国指定史跡となっています。28年度から史跡整備工事が進み、発掘調査で検出された建物跡の平面表示復元や遊歩道の設置がされています。



上空から見た桑折西山城跡



西館の枡形状虎口

平面表示復元された本丸中心建物

施設情報

住 所 / 桑折町大字
万正寺字本丸
T E L / 024-582-3129
(桑折町生涯学習課)



みらいろ 作品展



佐藤 久子さん(二本松市)



大槻 純子さん(桑折町)



鈴木 美江子さん(伊達市梁川町)



鈴木 栄子さん(伊達市保原町)



八巻 美奈子さん(伊達市梁川町)



但野 ヨオ子さん(南相馬市鹿島区)



大石 久子さん(二本松市)



橋 美知子さん(伊達市梁川町)



山田 ひで子さん(伊達市保原町)



菅野 恵子さん(桑折町)



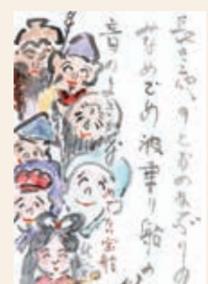
清野 カツ子さん(伊達市保原町)



清野 八智子さん(伊達市保原町)



阿部 政子さん(伊達市保原町)



伊藤 恵子さん(福島市)



曳地 美雪さん(伊達市梁川町)



岡崎 イクさん(桑折町)



加藤 洋子さん(二本松市)



桑折 ツネ子さん(南相馬市原町区)



五賀 友子(南相馬市鹿島区)



今村 久子さん(伊達市保原町)



今野 廣子さん(南相馬市鹿島区)



佐藤 ヨシさん(二本松市)



佐藤 静子さん(伊達市保原町)



穴戸 フミさん(桑折町)

作品募集中

絵手紙、川柳、俳句、短歌の作品を募集いたします。
住所・氏名・年齢・ご連絡先を明記の上ハガキまたは封書にて、
お送りください。また、「みらいろ」を見てのご意見、ご感想
もお待ちしております。応募締切は8月21日(金) 必着です。
〒960-0185
福島県福島市北矢野目字原田東1-1
JAふくしま未来「みらいろ作品展」係
※応募多数の場合は、掲載できない場合もございます、あらかじめご了承ください

俳句・短歌・川柳

俳句

知らぬ間に初成り茄子を鳥に食れ
富田タツ子さん(南相馬市小高区)

夏野菜できほめられて得意顔
夏山 繁樹さん(福島市)

日は昇る赤いあさがお日曜日
富田直子さん(水戸市)

雨ががり友達さそい散歩する
若佐 良子さん(新地町)

エーフォーか白い物体夏の空
中野 里桜花さん(相馬市)

朝霧に小鳥のさえずり目を覚ます
前原 ゆう子さん(南相馬市小高区)

風そよぐ空の青さに立葵
佐藤 文子さん(伊達市保原町)

星合いに願いをこめし夜もすがら
安藤 直子さん(南相馬市鹿島区)

長い梅雨日差がほしいこの季節
梅村 チヨ子さん(南相馬市小高区)

短歌

吾妻峡山野草が群れ咲きて
コロナ知らずと人待ちおりぬ
穴戸マリ子さん(福島市)

自肅の世牛乳売れて乳不足
人はコロナに牛は夏バテ
清水 義宏さん(相馬市)

轍避け杖を頼りに歩むれば
曲りもありてこぼこもあり
菅井 昭子さん(国見町)

我が町に架かる橋三つまたぎ来て
チエックシートの散歩満たせり
太内 由美子さん(南相馬市鹿島区)

宵乗りも騎馬行列も自肅にて
過ぎゆく夏に嘆き悲しむ
平田 一さん(南相馬市原町区)

雨にぬれあじさいの花輝くような
色あざやかさをいやす
吉田 ユキさん(二本松市)

誰が為の散歩なるやトイスと杖
小言まきつつかけ行く父
横山 菊子さん(飯館村)

田や畑緑溢れて美の装い
心を誘う若夏の風
渡辺 絹子さん(福島市)

今年又小さな世に花と実が
テレビやラジオで守ろうからだ
吉田 英子さん(伊達市梁川町)

川柳

長寿でも長者でなければ自慢ない
佐藤 清治さん(南相馬市鹿島区)

孫への想いお盆前のランドセル
本田 進さん(南相馬市鹿島区)

動物は着物一つで金いらつ
佐藤 忠良さん(二本松市)

町内会早朝草刈夫惚ぶ
二瓶 久子さん(福島市)

いのししとタケノコ合戦今日も負け
中島 ヒロ子さん(相馬市)

カブト虫出したり入れたり遊ぶた子
清水 里子さん(相馬市)

十方で北の大地へ花紀行
阿部 京子さん(福島市)

ツリーングあいまをぬつて見えかくれ
今野 純子さん(新地町)

すず風に揺れるバス見て時忘れ
平間 勝成さん(南相馬市原町区)

会いたいがコロナ恐れて電話する
吉田 昭雄さん(南相馬市原町区)

コロナには致団結頑張っべ!!
松坂 義秀さん(南相馬市原町区)

夏なかば終戦お言葉腰ぬかす
太田 三秀さん(南相馬市原町区)

日米戦四年で終了コロナは二年で
林 初夫さん(南相馬市原町区)

長生きはほめ言葉が元気の糧
藤原 和江さん(南相馬市原町区)

エノケンも笑わせ負けたと志村ケン
三浦 良一さん(南相馬市原町区)

話する人形と会話希望が湧く
太田 幸子さん(南相馬市原町区)

マスク議会濁音ために挙手まよい
引地 茂さん(南相馬市原町区)

警察の強行行為に世界がさわぐ
武山 勇一さん(南相馬市原町区)

羅致スローク戦時日本へ怒根で
藤原 實さん(南相馬市原町区)

逮捕する巡査が大麻で逮捕され
藤原 元気さん(南相馬市原町区)

創造的自己改革実践中!! 29

『みらい百彩館んめ〜へ農家応援フェア開催』

JA独自の新型コロナウイルス感染症対策として新たな生活様式にマッチした販売を企画し、農産物直売所「みらい百彩館んめ〜へ」を拠点に、「農家応援フェア」を開催し大勢のお客様にご利用いただきました。

新たなパッケージ商品として「厳選品詰め合わせセット」の予約販売を実施

ポスターでフェアをアピール



JAふくしま未来伊達地区専門スタッフが厳選し、3つの特別セットをご用意しました。

- A. 伊達の農産物セット
- B. 全国JA特産品お取り寄せセット
- C. 福島牛食べ比べセット

7月5日から約500セットの予約申込みがあり、受け渡しは11日から17日までの期間に三密を避けるために宅配便かドライブスルー方式で実施しました。

13日、伊達市のJA農産物直売所「みらい百彩館んめ〜へ」で出発式を開きました。数又清市組合長が「新たな仕組みを作りながら、多くの消費者に地元産の農畜産物を提供したい」とあいさつ。テーブルカットを行い宅配便の積み込みやドライブスルーで商品を受け渡しました。



伊達の農産物セットを手渡しする数又組合長

創造的自己改革へのさらなる挑戦!! みなさまの評価・応援が私たちの力になります!



ダイズの栽培環境に着目して研究をしています!

福島大学 農学群食農学類 農業生産学コース 二瓶直登



ダイズは良質のタンパク質を多く含み、油脂用のほか、国内では豆腐、納豆、味噌醤油として古くから利用され、食卓で見ない時はないほどです。夏にはエダマメ(ダイズの未熟種子)として食する機会も多いですよ。福島県ではイネ、ソバに次いで生産面積の多い作物ですが、福島県ダイズの反収は133kg(平成30年、以下同)と、全国平均反収144kg、北海道の反収205kgに対し低い現状です。

どうすれば反収を上げることができるのでしょうか?もちろん、排水対策、雑草管理、病害虫防除など基本技術の遂行が最も重要です。基本技術を実施した上で、さらなる収量増加、品質向上を実現するために、私は農業環境中のどのような要因がダイズ成長に関与しているかを明らかにする研究を行っています。つまり、土壌成分、畑の微生物のデータを集めそれを多角的に解析し、ダイズ-微生物-土壌の複雑な関係性を可視化することで、従来篤農家の匠の技として伝承されていた

ダイズ生産技術を形式知化することを目標とした研究を行っています。

また、原発事故後の福島県内でより一層の安全安心なダイズ生産を行うために、放射性セシウムを吸わないダイズの作出を目標とした研究もを行っています。



福島県農業総合センターでダイズの栽培試験を実施。栽培期間中の土壌データ(水分、温度、EC)をとるために、センサーを設置。



元気なすくすくみらいっ子

福島地区



庭坂支店

渡邊 剛さんのお孫さん

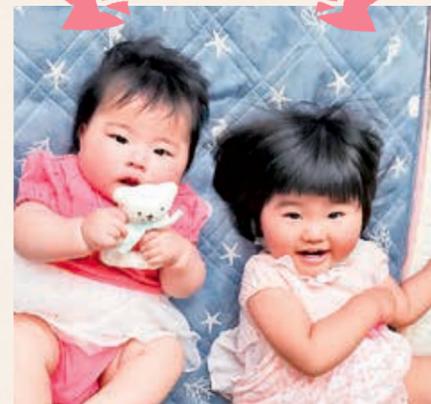
ゆうた 佑太くん(2ヶ月)

ゆうあ 悠杏ちゃん(2歳)

爺じ、婆ばの作った梨が大好き! 早く食べたいなあ〜。

そう 奏くん(5歳)

安達地区



二本松支店

大内 香さん、梢さんのお子さん

かなで 奏ちゃん(7ヶ月)

かえで 楓ちゃん(2歳)

いつも可愛い笑顔をありがとう♡

そうま地区



鹿島総合支店

岡 恵輔さん、智子さんのお子さん

なおき 直樹くん(3歳)

かすや 和哉くん(2ヶ月)

兄弟仲良く、思いやりのある人になってね。

伊達地区



保原総合支店

元気にいっぱい遊んでね

吉田 誠さんのお孫さん

いちか 唯夏ちゃん(5歳)

りつ 佐藤 律くん(1歳)

はるか 悠禾ちゃん(3歳)

ももか 杏華ちゃん(7ヶ月)

JAの介護福祉事業

介護保険法に基づき、介護保険利用者様が住み慣れたご自宅で、安心して生活を送れるように、介護福祉職員が一丸となりサービスをさせていただいております。

地域の介護を
みんなで支え
合いましょう!!

高齢者が安心して地域で暮らし続けられるよう、行政等各関係機関と連携し介護保険サービスを展開しています。また、スタッフの資質向上のための研修会、教育活動に積極的に取り組んでいます。

地域の介護利用者様が、住み慣れたご自宅で安心して過ごせるようみんなで支え合いましょう!!

訪問介護登録ヘルパー募集中!

勤務時間 勤務者の都合の良い時間に勤務が出来ます。但し勤務シフトによる

勤務例:「朝夕だけの勤務」「日中だけの勤務」「土・日だけの勤務」「不規則で空いている時間だけ」「平日だけの勤務」などももちろん、「フル稼働」もOKです。

休日 週1回は休日とします。(シフトによる)

職種 登録ヘルパー(介護パート職員)

資格条件 介護初任者ヘルパー 2級以上
介護福祉士資格者優遇

給与 ○通常 時給 1,200円
○早朝夜間祝日 時給 1,500円
○日曜日 時給 1,620円
他に交通費、処遇改善加算、移動時間賃金を規程に基づき別途支給

勤務場所 勤務場所についてはお問い合わせ下さい

お問い合わせ先

経済部介護福祉事業課 各地区担当まで

●福島地区 024-565-3200 ●伊達地区 024-575-0104
●安達地区 0243-24-6211 ●そうま地区 0244-46-5037

下記職員も募集しておりますので、お気軽にお問い合わせください。

福島地区 訪問介護常勤ヘルパー【介護准職員(※介護正職員登用有)】

安達地区 デイサービスセンターもとみや利用者送迎運転手【介護パート職員】

食料を拓く協同組合 JAと農業

監修=JCA (日本協同組合連携機構)

食料生産の基盤「家族農業」

国連は、2017年の国連総会で19年からの10年間で「家族農業の10年」と定めました。各国が家族農業に関わる政策を進め、経験を共有することなどを求めています。家族農業について「食料安全保障の確立、貧困・飢餓の解消、生物多様性の保全、環境の持続可能性の達成等に大きな役割を果たしている」など、その価値が再認識されています。

国連食糧農業機関(FAO)によると、家族農業は、開発途上国、先進国ともに主要な農業形態です。世界の食料生産額の8割以上を占めており、社会・経済や環境、文化といった側面でも重要な役割を担っています。

日本の農業経営体のなかで、家族(世帯)を基礎とする経営体の割合は97.3%(2015年※)です。JAグループは創造的的自己改革の実践を通して、家族農業をはじめとする多様な農業の発展に寄与していきます。 ※農林水産省「2015年農林業センサス」をもとに計算

語句解説

【家族農業】(かぞくのうぎょう)

「1戸の家族により管理・運営され、労働力の過半を、家族労働力が占めている農林漁業」と国連食糧農業機関(FAO)は定義しています。飢餓の撲滅や環境保全などの目標を掲げる、国連の「持続可能な開発目標(SDGs)」との関係においても、持続性のある農業のあり方として注目が集まっています。

家族農業に関わる世界の動き

- 2014年 国際家族農業年
- 15年 9月 国連「持続可能な開発目標(SDGs)」を採択
- 17年 12月 国連「家族農業の10年」採択(19年~28年)
- 19年 5月 「家族農業の10年」開始記念イベント

家族農業の役割



- ▶ 食料の生産・飢餓の撲滅 ▶ 環境の保全
- ▶ 地域の活性化 ▶ 文化の継承 ▶ 雇用機会の創出

など多くに貢献

耕そう、大地と地域の未来。



みらいポイントカード協力店で オトクなサービスを受けよう!



ここではみらいポイントカードを提示することで、サービスが受けられるお店を紹介しています。

カイロプラクティック あんしん施術院

つらい腰痛・肩こりでお悩みの方、お気軽にお電話下さい!

住所 福島市八島田字下干損田5-11
営業時間 9:30 ~ 22:00(受付20:00)
定休日 不定休
TEL 090-3121-7403

サービス内容
施術料金500円引、
お楽しみプレゼントサービス
(1,000円相当)



川俣活版所

小さい会社ならではの、小ロットから印刷可能。
名刺・ハガキは翌日仕上がり。印刷のことなら、川俣活版所へ。

住所 川俣町字新中町55-1
営業時間 8:00 ~ 17:00
定休日 土曜日・日曜日・祝日
TEL 024-566-2163

サービス内容
メモ用紙(105mm×148mm)5冊
か、オリジナルマスクケース5
枚どちらかを差し上げます



遠藤商会

整備は丁寧にやります!

住所 福島市松川町下川崎字介在窪山7
営業時間 8:30 ~ 17:30
定休日 木曜日
TEL 024-567-6065

サービス内容
車検、整備時粗品進呈



佐藤自動車商会

当社では自動車の車検、点検、整備、車両販売など何でもお任せください。愛車が安全で快適に走行できる様、お客様の立場になって整備を行います。

住所 伊達市保原町1丁目14
営業時間 8:30 ~ 17:30
定休日 日曜日・祝日
TEL 024-573-7861

サービス内容
車検時エンジンオイル交換
50%割引



食堂ひまわり

毎日、心をこめて作っております。ぜひご来店をお待ちしております。

住所 二本松市油井字古屋敷41
営業時間 11:00 ~ 19:30
定休日 日曜日
TEL 0243-22-1380

サービス内容
50円引



吉田設備

ドローン撮影、住宅リフォーム工事、地盤改良工事。

住所 二本松市沢川字二本柳33-1
営業時間 8:00 ~ 17:00
定休日 日曜日※当社カレンダーにより土曜日の休日あります
TEL 0243-54-2933

サービス内容
割引、粗品進呈



石畑自動車

4WD専門店!お得な未使用・中古車も多数展示中!全国から希望のお車を探せます。各メーカー新車もご相談ください。携帯やインターネット、当社HPでも在庫車をご覧いただけます。

住所 二本松市石畑18-1
営業時間 8:30 ~ 18:30
定休日 日曜日・祝日
TEL 0243-23-3020

サービス内容
車検時エンジンオイル交換
無料



報徳庵

木の温もりを感じる店内で、ボリューム満点のお食事をどうぞ!!

住所 相馬市中村字塚田62-72
営業時間 11:00 ~ 21:00
定休日 年末年始のみ
TEL 0244-26-9119

サービス内容
1,000円以上お食事のお客様にソフトドリンク1杯無料券をプレゼント



有木幡自動車工業

民間車検工場 軽自動車から4トンダンブまでOKです。ベテラン整備士4名(2級+検査員資格者)で安さより安心第一がモットーです。

住所 南相馬市原町区小川町70-1
営業時間 9:00 ~ 17:30
定休日 日曜日・祝日
TEL 0244-24-6218

サービス内容
車検時エンジンオイル交換
50%割引(不正改造車、輸入車除く)



有島田モーターズ

昭和37年創業以来、この街のみなさまのご愛顧に支えられ、快適なカーライフのお手伝いをさせていただいて57年。身近な街のディーラーとして社員一同力を合わせて頑張っています。

住所 南相馬市原町区錦町2丁目68
営業時間 8:30 ~ 17:30
定休日 日曜日・祝日
TEL 0244-23-3648

サービス内容
オイル交換時
通常料金より50%割引



さらに協力店を知りたい場合は、各直売所に置いてある「協力店ガイド」をご覧ください。



ドローンで見る ふくしま未来

安達地区（二本松市岩代）

日山パークゴルフ場

二本松市岩代にあるパークゴルフ場。JA女性部の皆さんも利用しています。近くにはキャンプ場もあり、県内外から多くのキャンパーが訪れます。日山は富士山が見える最北端として有名で、晴れた日には富士山の他、安達太良山や磐梯山など福島の人々も綺麗に見ることができます。

ホームページで動画もご覧いただけます。

<https://www.ja-f-mirai.or.jp/link/?drone>

JAふくしま未来 ドローン動画集



新型コロナウイルス感染症の影響を受けた 農業者の皆さまへ

| 商品名 | 新型コロナウイルス感染症 対策緊急資金 (アグリマイティー資金・災害緊急資金) | 農林漁業 セーフティネット資金 (公庫受託資金) |
|-----------------|---|----------------------------------|
| 融資対象者 | 新型コロナウイルス感染症の被害を受けた農業者 | 新型コロナウイルス感染症の被害を受けた農業者 |
| 資金使途 | 運転資金・設備資金 | 長期運転資金 |
| 貸付限度額 | 500万円 (※実際の減収分) | (一般) 120万円 (特認) 年間経営費等の12/12 |
| 期間 | 5年以内 (据置2年以内) | 10年以内 (据置3年以内) |
| 金利 | 当初3年間：0.05% 4年目以降：1.05% ※JA所定の金利 | 当初5年間：0% 5年目以降：0.16~ 0.17% |
| 保証機関 (通常保証料) | 原則、農業信用基金協会付保 (0.33~0.48%) | 無保証 |
| 利子助成等 | 当初3年間 1%助成 (JA・連合会) 【新型コロナ対策緊急資金利子助成】 | 当初5年間 実質無利子 (国) |
| 保証料助成 | 当初5年間 0.5%助成 (金庫) 【JAバンクコロナ対策保証料助成】 | 無保証 |

※金利は2020.7.14時点のもの

お問い合わせは最寄りの支店まで

第5回 伊達地区組合長杯ゴルフ大会

日 時 9月21日(月) 午前8時スタート

場 所 パーシモンカントリークラブ
(伊達市霊山町下小国字東海間入23)

参加資格 JA伊達地区管内に居住または、
管内の事業所に勤務する方で
JA事業利用者

受付方法 JA各支店(伊達地区管内)または、
伊達地区本部地域支援課

申込締切日 8月27日(木)

参加費 3,000円

プレー代 12,085円(セルフプレー)
※税込、昼食代1,000円含む
キャディフィー別途3,500円(税別)

お問合せ先 伊達地区 地域支援課
TEL:024-575-0100

PET-CTがん検診

早期発見こそ、がん治療最大の近道です

令和2年度 JA福島復興コース

第9期を募集中です!!
1,000名様限定

JA福島復興コースの第9期を募集中です。
ピロリ菌検査(便検査)、脳ドックのオプション検査もご
準備しておりますので、この機会に受診されてはいかがでしょうか。

※リピーター割引:
2回目以降のお申込の方は5%割引
(39,900円税込)

◆検査内容

- ・PET-CT検査のみ
42,000円(税込) / リピーターの方は39,900円(税込)
- ・PET-CT検査+ピロリ菌検査(便検査)
46,000円(税込) / リピーターの方は43,700円(税込)
- ・脳ドック(オプション) 13,200円(税込)

◆対象者

福島県内JAの正・准組合員とご家族

◆検診実施期間

令和2年4月1日~令和3年3月31日まで

お申し込み・お問合せ先

☎0248-22-2282(月~金8:30~17:00) JA福島厚生連 白河厚生総合病院
PET画像診断センター

家庭菜園のススメ

野菜をつくろう!

JAの営農担当者監修のもと、「これから野菜をつくってみたい!」
と考えているみなさんに役立つ情報をお届けします♪
第6回は、**マメ科の連作** についてです!

エンドウには若いさやを食べるサヤエンドウ、実が大きくなり、みずみずしいさやのスナップエンドウ、そして若く充実した豆を取る実取りエンドウがあり、それぞれ目的に応じた品種を使います。

品種

サヤエンドウでは、「ニムラ白花きぬさや」、「砂糖エンドウ白星」など、スナップエンドウでは、「ニムラサラダスナップ」、「スナック753」などがあります。

畑の準備

マメ科野菜は、同一の畑で連作すると生育障害が出やすく、4~5年はマメ科を入れていない畑を選びましょう。種まき2週間前に畑1㎡当たり苦土石灰100gを全面に施し、土とよく混ぜておきます。次に、1週間前に畝幅120cmを取り、深さ20cmの溝を掘り、この溝1m当たり化成肥料(NPK各成分で10%)100gと堆肥1kgを入れ、土とよく混ぜて幅40~50cmの畝を作ります(図1・2)。

図1 畑の準備1

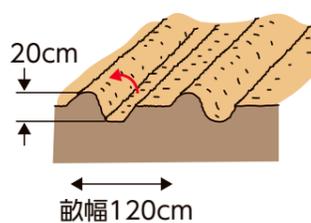
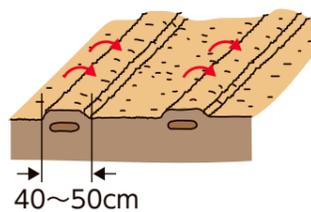


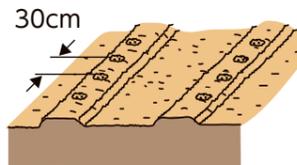
図2 畑の準備2



種まき

一般地では10月中旬~11月上旬が適期で、早まきして年内に生育が進み過ぎないことが大切です。じかまきでは、株間30cm程度、1カ所4~5粒をまきます(図3)。発芽の頃に鳥害を受けやすいため、不織布をべた掛けして保護します。発芽がそろったら2本を残し、他は間引きします。なお、小さなポットで育苗して、本葉2枚の頃、畑に植え付けることもできます。

図3 種まき



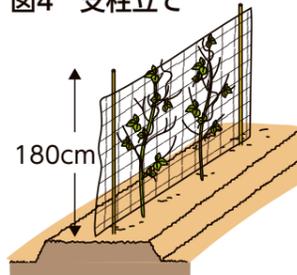
追肥

春先に生育の勢いが良くなり始めた頃と開花始め頃にそれぞれ化成肥料を畝1m当たり10g程度、スナップエンドウ、実取りエンドウではさらにさやの肥大期にも同様に追肥します。追肥後は株元に土寄せをしておきます。

支柱立て

早春から生育が盛んになり、つるあり種ではつるを絡ませるため支柱を立てネットを張ります(図4)。

図4 支柱立て



病害虫の防除

さやができる頃からハモグリバエが多発しますので、マラソン乳剤などを使用基準に従って防除します。うどんこ病には、カリグリーンなどの農薬で予防します。

収穫

サヤエンドウは、子実の肥大が始まる頃で、開花後15日前後、スナップエンドウはさやが鮮緑色で豆が肥大して断面が円形となる開花後25日前後です。

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています

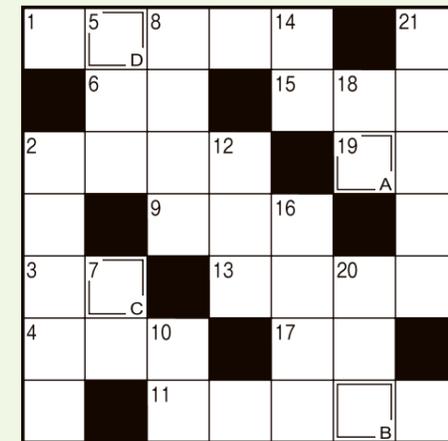
園芸研究家 ● 成松次郎

クロスワードパズル

【→ヨコのカギ】

二重マスの文字をA~Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか?

- 唱歌『虫のこえ』ではガチャガチャと鳴いています
- 写真を並べて入れたり、貼ったり
- きつねうどんのメインの具
- 厳しさの度合いを緩めること。規制——
- すしに添えるショウガの酢漬け
- 涼しくなると不快——も下がります
- ぶどう酒の一つ。ブドウの実の皮を取り除いて造ります
- 秋桜とも呼ばれる花
- 郵便物に料金分を貼り付けます
- イチかバチかの——に出た
- うどんやそば、ビーフンなどのこと



正解者の中から抽選で「みらいろオリジナルグッズ」を10名様にお送りさせていただきます。



【↓タテのカギ】

- 俗に赤トンボと呼ばれるトンボ
- 半島は青森県北西部に位置します
- ギターやバイオリンに張ります
- 袋に「おてもと」と書かれている物もあります
- ホークはタカ、イーグルは——
- 謙遜して「せがれ」と言う人もいます
- 算数の文章題を解くために立てることも
- ギンナンは殻を割り、——をむいて使います
- 猫は出したり引っ込めたりできます
- 人体——を使って臓器の配置を学んだ
- 流し台や食器などに使われるさびにくい合金

応募方法

官製ハガキに、①パズルの答え ②郵便番号 ③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥職業 ⑦電話番号 ⑧JAや広報誌に関するご意見、ご要望、地域の話等等を記入の上、下記の宛て先までご応募ください。

【宛先】

〒960-0185 (福島県福島市北矢野目字原田東1-1)

JAふくしま未来「広報誌クロスワードパズル」係

※記載された個人情報、賞品の発送以外の目的には使用いたしません。当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます

応募締切
8月21日金
(必着)

JAふくしま未来の概要

| | |
|-----------|-----------|
| 令和2年6月末現在 | |
| 組合員数(正) | 46,483人 |
| (准) | 48,194人 |
| 役員数 | 53人 |
| 理事 | 8人 |
| 監事 | 8人 |
| 職員数 | 1,234人 |
| 准職員数 | 286人 |
| 出資金 | 16,299百万円 |

事業実績

| | |
|---------|--------------|
| 購買品供給高 | 3,906百万円 |
| 販売品販売高 | 5,171百万円 |
| 貯金高 | 726,494百万円 |
| 貸付金高 | 189,860百万円 |
| 長期共済保有高 | 2,521,902百万円 |

編集後記

7月は雨が続き、日照不足による農産物被害が心配ですね。8月に入れば梅雨明けと暑い夏が来ます。コロナ感染に気をつけながら、体調管理に注意して夏バテしないように、夏野菜・果物を美味しくいただきます(中野)

理事会報告

第4回理事会

日時▶令和2年6月11日(木)

場所▶JA福島ビル 1001会議室

■協議事項

- 議案第1号 代表理事の選任について
- 議案第2号 会長理事、組合長理事、専務理事の選任について
- 議案第3号 職務代理・代行順位について

第5回理事会

日時▶令和2年6月30日(火)

場所▶JA福島ビル 1001会議室

■協議事項

- 議案第1号 大規模乾燥調製貯蔵施設管理運営規程の改正並びに粗乾燥調製施設管理運営規程の廃止について
- 議案第2号 介護福祉事業の収支改善対策(案)について
- 議案第3号 事業所別介護福祉事業運営規程の改廃および新設について
- 議案第4号 理事との利益相反取引について
- 議案第5号 ディスクロージャー誌2020の作成について
- 議案第6号 (欠番)
- 議案第7号 巡回バス「しあわせ号」運行に関する健康管理助成について
- 議案第8号 職制規程の一部変更について
- 議案第9号 子会社役員の派遣について
- 議案第10号 令和2年度理事報酬について
- 議案第11号 各就業規則の一部改正について
- 議案第12号 令和2年度夏季賞与の支給について
- 議案第13号 令和元年度決算監事監査回答書(案)について

今旬レシピ

焼き枝豆の すり流し

6～9月に収穫時期を迎える枝豆。そんな旬の枝豆のうまみがギュッとつまった1品です。だしでお好みにすり流しの濃度が調整できます♪

■材料 (2人分)

- 枝豆 適量
- かつおだし 1と1/2カップ
- 塩・薄口しょうゆ 適量
- EVオリーブ油 適量



■作り方

- ①さや付きの枝豆を塩でもみ、アルミホイルで包み、トースターで15分蒸し焼きにし、さやから取り出します。
- ②①と、かつおだしをミキサーにかけます。枝豆は最後に使う分を適量残しておきます。
- ③②を塩・薄口しょうゆで味を調え、器に注ぎます。仕上げにEVオリーブ油を掛け、残した枝豆を落として完成です。



枝豆は「秘伝」が
美味しく
オススメです！

福島市野田

丹治昭さん (71)

直売所運営委員会で副委員長を務めます。農産物直売所「こくら」がオープンした20年前から出荷をしていて、枝豆、じゃがいも、山菜、笹など当時から様々な農産物を出荷してきました。

現在は、じゃがいも、とうもろこし、にんにく、枝豆などを60a栽培しています。

丹治さんは「どうしたら売れるか?消費者の立場になって考えることが大事」と話します。

今月の
直売所
出荷者
さん

共通イベント情報

なしまつり 8月22日(土)、23日(日)

こくら全店

お盆花市
8月10日(月)～16日(日)
なしまつり
8月29日(土)、30日(日)

みらい百彩館ぬめ～べ

お盆花市
8月10日(月)～14日(金)
やさいまつり
8月29日(土)

こらんしょ市二本松店・本宮店

お盆花市
8月8日(土)～14日(金)
こらんしょ市の日
8月15日(土)、16日(日)
月末の市
8月29日(土)、30日(日)

ふれあい旬のひろば・旬のひろば

旬の味覚の特売
毎週金・土・日
お盆花市
8月10日(月)～13日(木)

